

- ☆お客様
- ☆お取引業者様
- ☆ご近所のみなさま
- ☆ご支援いただいているみなさまへ



2016年6月6日発行
環境活動レポート2016

小さな会社の エコな取組み

1年間の環境取組みをまとめました！

株式会社 **ヨコキ**

※このレポートの対象期間は2015年4月1日～2016年3月31日です。
※環境保護のため、冊子版では、紙のホチキス「エスカルゴ」を使用して製本しています。

環境活動 レポート について

当社は2007年5月31日に、環境マネジメントシステム「エコアクション21」の認証を取得しました。

「エコアクション21」とは、ガイドラインに基づき、環境の取組みを適切に実施し、環境経営のための仕組みを構築、運用、維持するとともに、環境コミュニケーションを行っている事業者を、認証し、登録する制度です。

そのガイドラインの中に、年に1度、自社の環境取組みをまとめた「環境活動レポート」を公表することが定められており、当社は9回目の発刊となります。

「環境活動レポート」によって、当社の環境取組みを、お客様・お得意先様・その他当社をとりまくすべての方々に対しご案内してまいります。すぐれている点がございましたら真似をしていただき、至らぬ点がありましたら、なんなりとご指摘ください。我々の住む新潟の、日本の、そして地球の環境保護に、共に取り組んでいただければ幸いです。

会社概要

1. 事業活動の概要

1) 事業者及び代表者

株式会社 **ヨコキ** 代表取締役 横木将人

2) 所在地

〒950-0916 新潟市中央区米山4-20-11

3) 環境保全関係の責任者連絡先

代表取締役 兼 環境管理責任者 横木 将人

【連絡先】 電話 025-241-2028

FAX 025-241-9886

E-mail info@yokoki.com

4) 主な事業内容（エコアクション21認証登録の対象活動範囲）

事務用品・文房具・OA機器・事務用機器・オフィス家具等販売、
ゴム印・印鑑製作、名刺・伝票・書類等印刷

5) 事業の規模 売上 10,700万円

従業員数5名（2016年3月31日現在）

6) エコアクション21の認証・登録番号 0001570（2007年5月31日認証・登録）



環境理念 と 基本方針

当社がエコ活動をすすめる上で、
基本的な考えとなる
「環境理念」と「基本方針」をご紹介します。

【環境理念】

株式会社ヨコキは「Think Globally, Act Locally」（地球規模で考え、足元から行動せよ。）の精神で、当社と出会うすべての企業や人に対し、環境保護の大切さを訴え、共に地球環境保護に寄与していくことを目標とします。

【基本方針】

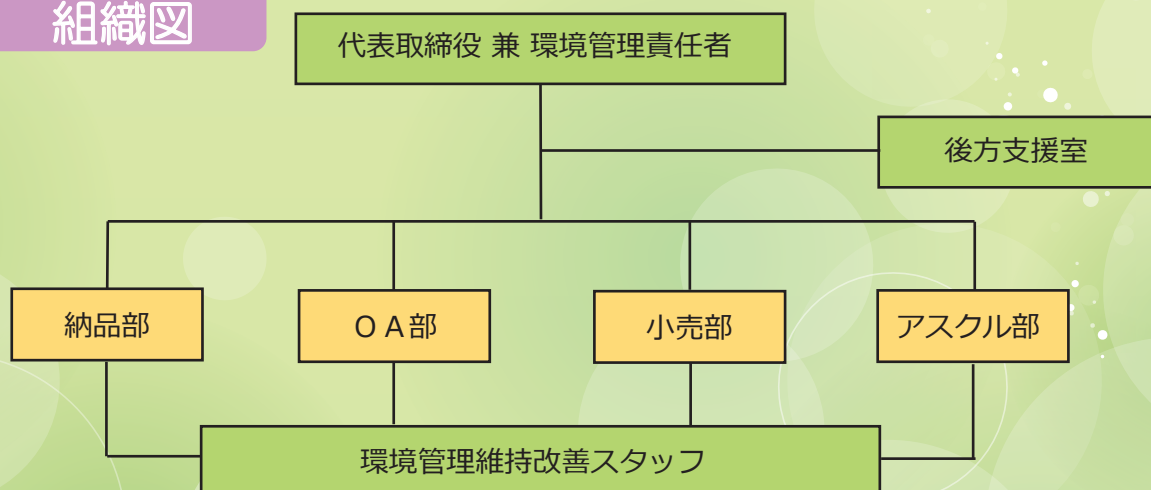
- 1、環境に配慮した製品の販売・提案を通じて、より多くの企業や人に環境保護の大切さを発信し、地球環境保護と自社の売上向上を相乗的に目指します。
- 2、環境関連法規等を遵守します。
- 3、電力及び化石燃料の消費を抑え、地球温暖化の主な原因である二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- 4、節水に努めます。
- 5、廃棄物の排出状況等をチェックし、Reduce（廃棄物削減）、Reuse（再使用）、Recycle（再生利用）に努めます。
- 6、グリーン購入に取り組めます。
- 7、環境保全に関する目標を設定し、取組結果を見直すことにより、継続的な環境改善に取り組めます。
- 8、全従業員に対して、この環境方針の周知徹底を図るとともに、環境教育を計画的に行い、環境保全活動の定着、向上に努めます。
- 9、環境行動計画及びその実施状況並びに環境関連情報については、「環境活動レポート」に取りまとめ公表します。

2006年11月11日制定
2014年5月8日改定

株式会社 **ヨコキ**
代表取締役 横木 将人

環境活動を実施する ための 組織図

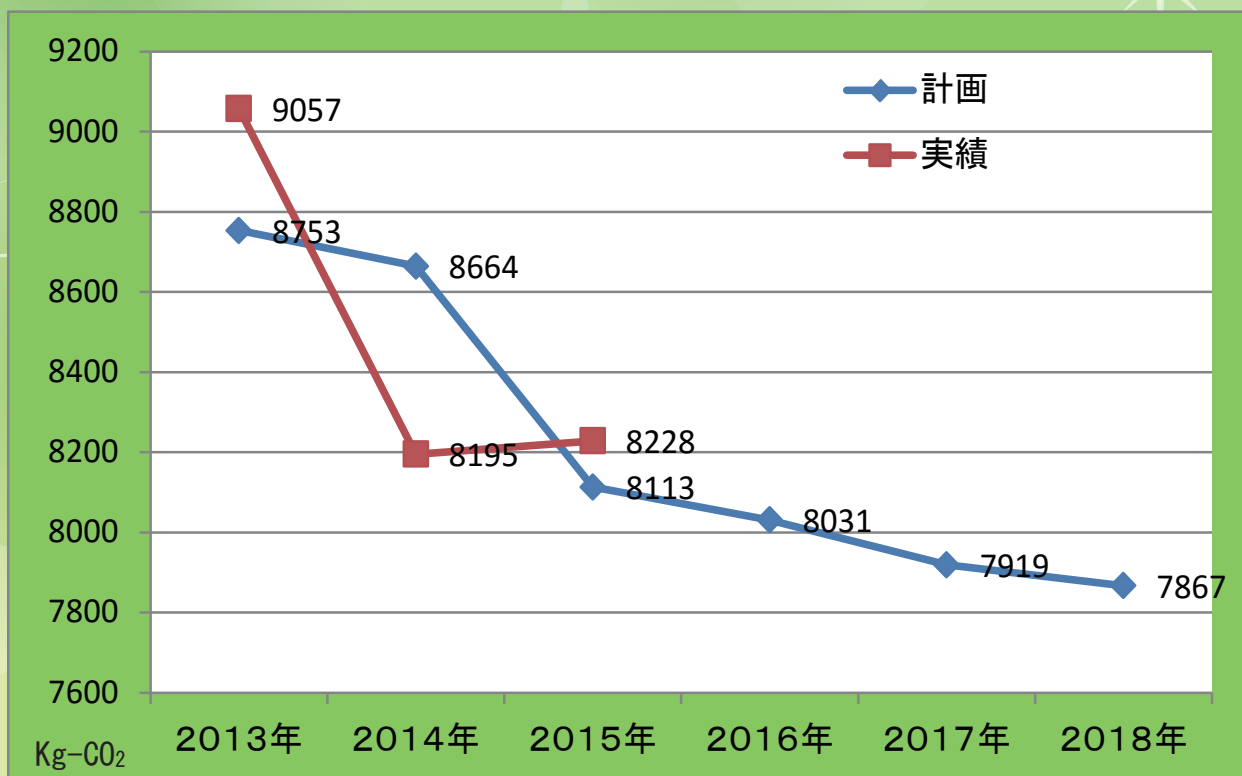
実際に活動を実施するための組織図です。



環境目標 の 実績・推移

地球温暖化の原因とされる「温室効果ガス」。
その中で、もっとも影響のある「二酸化炭素（CO₂）」削減のため、
当社はいろいろな施策を行っています。
ここでは、この3年間の実績とこれからの3年間の目標をグラフにし、
削減のための施策を明記しています。

二酸化炭素（CO₂）排出量



二酸化炭素（CO₂）の算出方法について

CO₂ 排出量は次のような簡単な計算式で求めることができます。

$$\text{CO}_2 \text{ 排出量} = \text{CO}_2 \text{ 排出係数} \times \text{消費量}$$

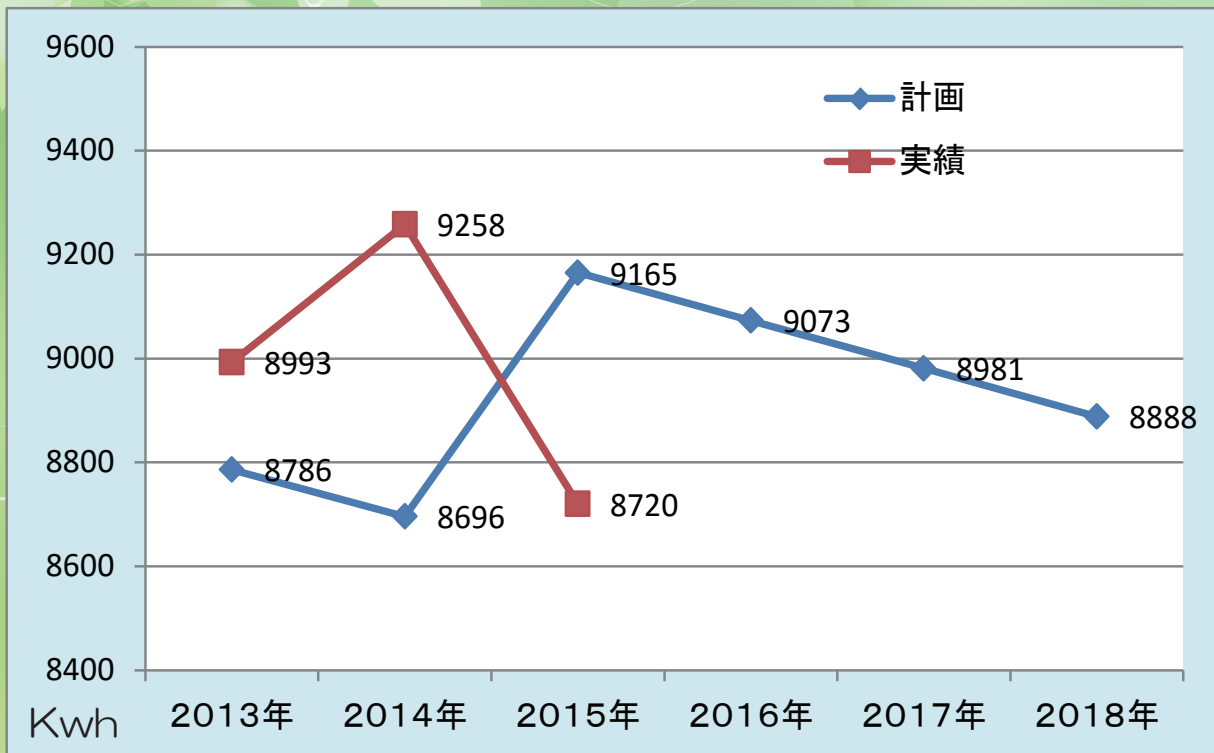
ここでいう、CO₂ 排出係数とは電気やガス、ガソリン等のエネルギー種別に定められた値で、政令等で指定されています。

計画の設定について

2014年を第5次基準年とし、さらに削減量を増やしていけるような計画、また、当社の身の丈にあった計画を設定しています。

総購入電力量

排出係数 $0.469 \text{ kg-CO}_2/\text{kWh}$
(2008年 / 東北電力)



【重点施策】

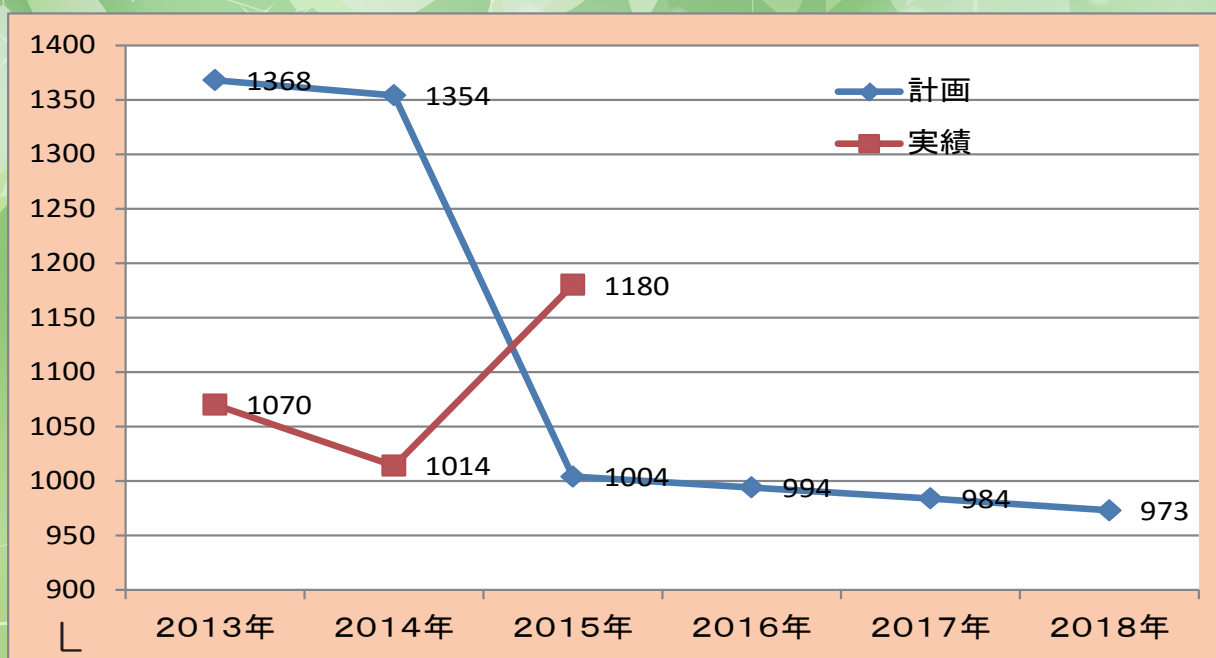
- クールビズ・ウォームビズの実行
- 消灯の徹底
- 個別コンセントの導入
- 電源OFFの徹底

電力の排出係数について

電力の排出係数はその年によって大きく変動しますが、当社では、毎年のデータを定量的に比較できるように、2008年の排出係数を利用しています。

ガソリン使用量

排出係数 0.0671 kg-CO₂/MJ
 単位発熱量 34.6MJ/ℓ

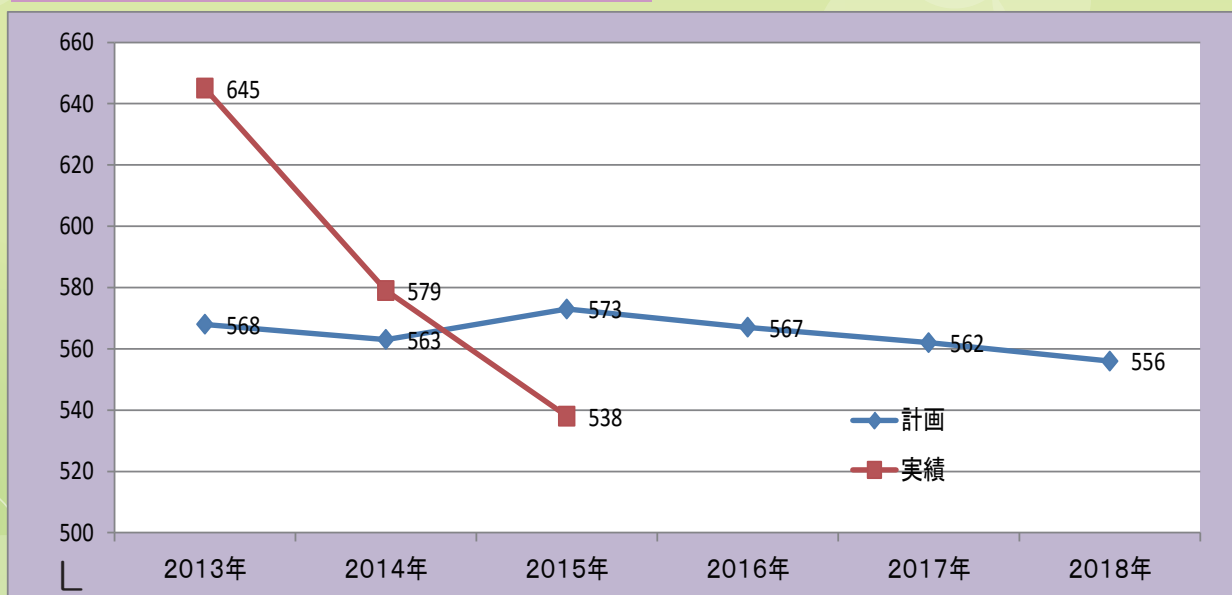


【重点施策】

- 運行管理の効率化
- 近隣、少量配達時の自転車利用
- 遠方の配達はメーカーの運送便利用
- エコドライブの実践

灯油使用量

排出係数 0.0679 kg-CO₂/MJ
 単位発熱量 36.7MJ/ℓ

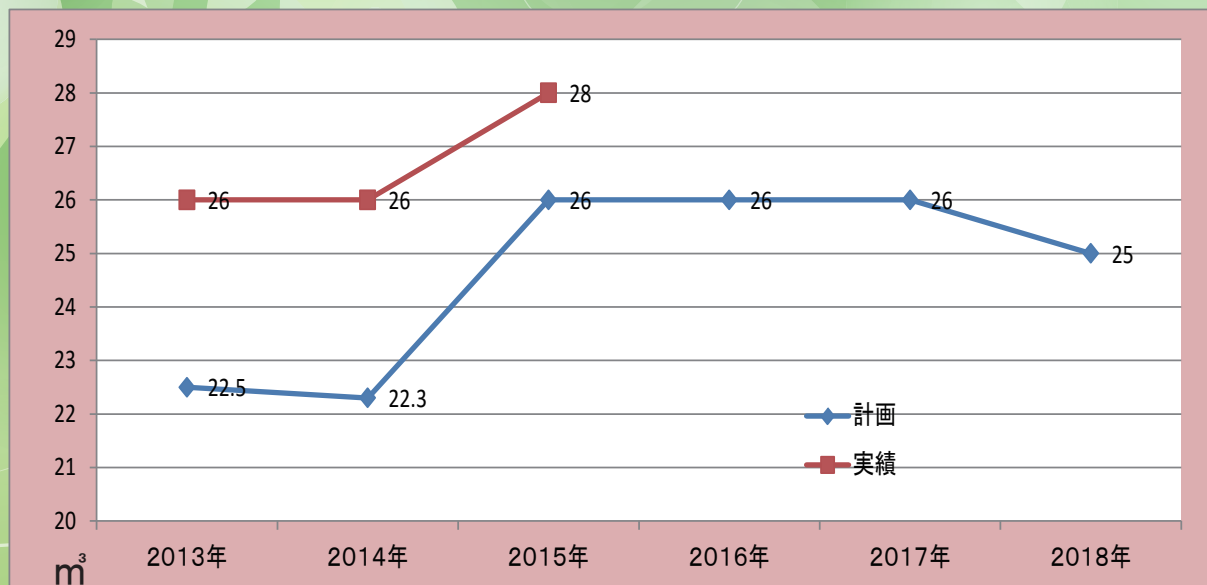


【重点施策】

- ウォームビズを実行
- こまめな ON・OFF の切り替え

都市ガス使用量

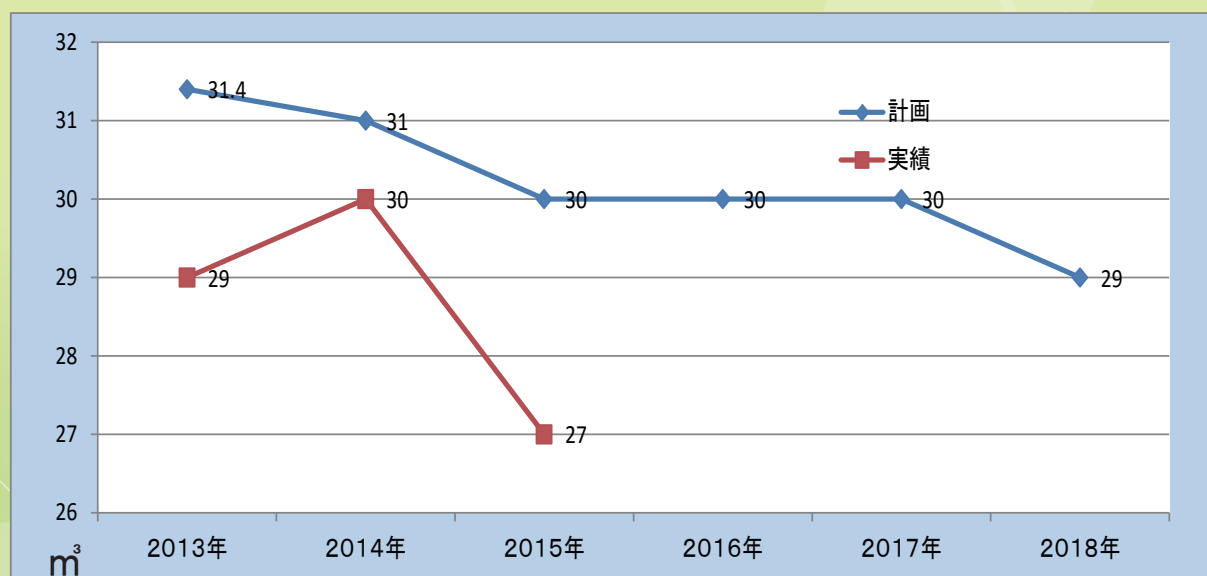
排出係数 $0.0513 \text{ kg-CO}_2/\text{MJ}$
 単位発熱量 $41.1 \text{ MJ}/\text{m}^3$



【重点施策】

- ・湯沸し器、コンロの適正利用

上水道使用量

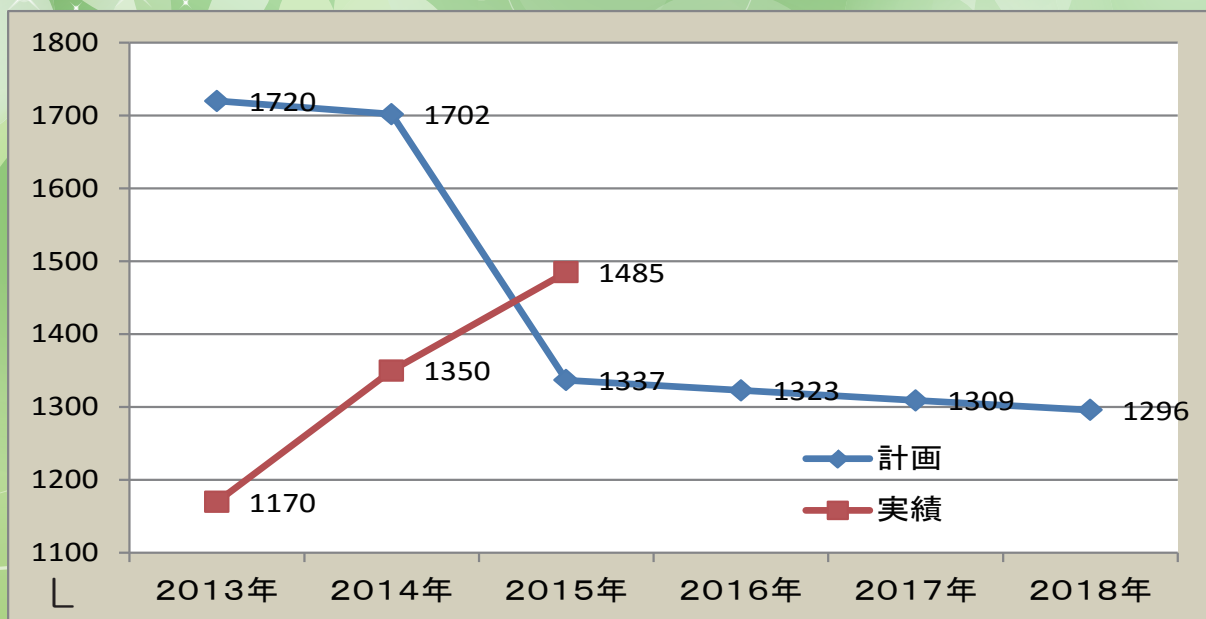


【重点施策】

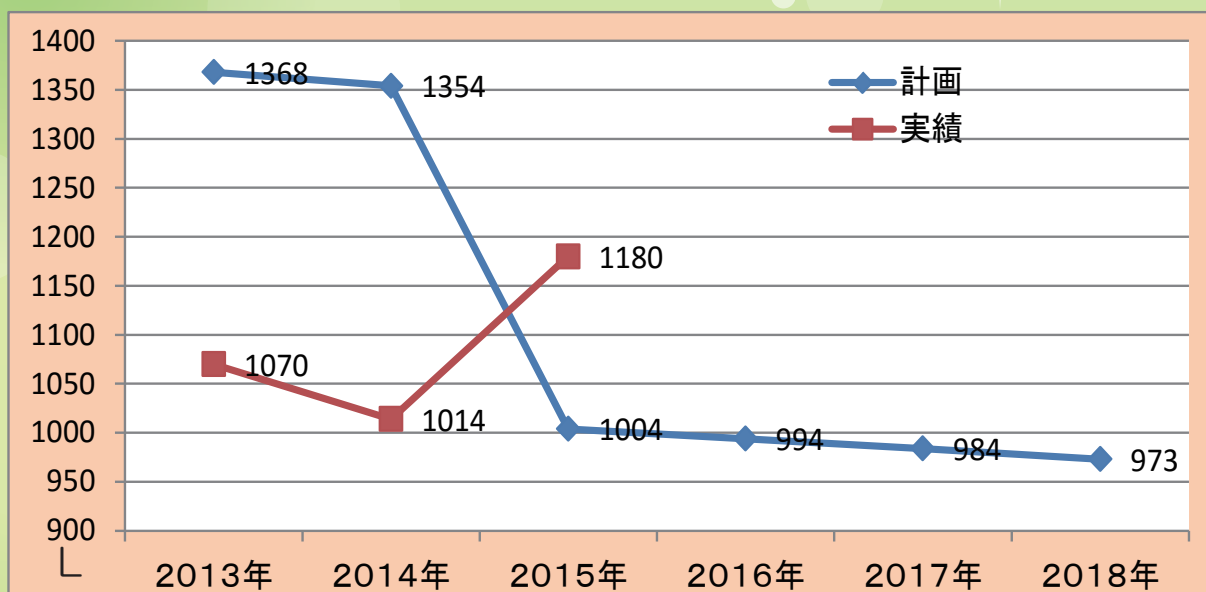
- ・給湯室での節水
- ・雨水利用

廃棄物排出量

【焼却ゴミ】



【シュレッダー屑】



【重点施策】

- 3R(リデュース・リユース・リサイクル)の徹底と分別廃棄
- 配達時の梱包の簡素化

その他取組について

- お客様向けエコ商品の納入実績拡大
- エコ商品の納入実績拡大
- ヨコキEco通信(広報誌)の配布
- 古切手の回収
- 環境取組のPR活動
- ベルマーク、インクカートリッジの回収
- 店頭緑化活動

※下記の取組を重点的に行って参ります。

代表者による 全体評価と 見直しの結果

項目	対目標	代表者評価	代表者コメント	
1	CO2排出量	1%増	△	電力量が減ったことは大いに評価できるが、全体のCO2排出量では微増となっている。ミーティングを増やして削減の方法をみんなで確認したい。
2	総購入電力量	5%減	○	さらに電力量を減らせるよう、LED照明など、省電力機器の導入を検討していきたい。
3	ガソリン使用量	16%増	×	運行管理と遠方ユーザーへの対応を再考して、省エネにつとめたい。
4	灯油使用量	7%減	○	窓、ドアへすきまテープを貼ったりして、暖房効率を向上させたい。
5	都市ガス使用量	8%増	×	給湯器の使う期間、回数を見直して、省エネを推進していきたい。
6	水道使用量	10%減	○	より一層の節水に努めたい。
7	廃棄物排出量	焼却ゴミ 11%増 シュレッダー 2%減	△	3Rを本年も徹底したい。
項目	代表者評価	評価コメント		
その他の取組	エコ商品の納入実績拡大	○	取引先に対し、グリーン購入法適合製品を積極的の納品できている。	
	Eco通信の配布	○	毎月発行し、お客様に配布。好評を得ている。	
	環境取組のPR活動	○	Eco通信、環境活動レポート、ホームページでPRしている。	
	店頭の緑化活動	○	店頭、会社前の道に植物を植えている。	
	ベルマーク・インクカートリッジ回収	○	使用済インクカートリッジとともに、近隣小学校に寄付した。	
	古切手回収	○	たくさんの切手を回収しNPO団体に寄贈している。	

評価基準・・・○ほぼ目標通り △若干、目標を下回った ×大幅に目標を下回った

項目	代表者コメント	
1	環境理念・基本方針	変更なし。壁面に表示。朝礼で環境理念を唱和。
2	環境目標	2014年を基準年とし、少しずつ削減を行っている。
3	環境活動計画	大きな変更無し。社員一丸で取り組む。
4	環境実施体制	変更無し。現状の体制を維持する。
5	環境関連法規	チェックの結果、問題なし。
6	緊急事態の想定及び対応策	変更無し。
7	環境活動レポート	わかりやすく、読みやすい紙面構成にした。

【総合評価】

2015年度、当社の二酸化炭素(CO2)排出量は、昨年と比較して、残念ながら微増となりました。電気の使用量は減らすことができたものの、ガソリン使用量が増えたことが原因です。2016年度は環境配慮に関するミーティングの回数を増やし、スタッフ一同がんばっていきたくと思っています。さて、日本政府は2030年に、CO2排出量を2013年度比で26%削減することを目標としています。我々は政府の目標を早くにクリアし、その削減方法をお取引先様に伝えていけるよう、最大限努力してまいります。

環境関連法規
への遵守状況の
確認及び評価の
結果並びに違反、
訴訟等の有無

環境についての法律や条例を
きちんと守って、
事業活動を行っているか？
について記載しています。

区分	法規制名	法規制等要求事項	該当施設等
廃棄物	廃棄物処理法	①事業系一般廃棄物の適正処理、排出量の抑制、施策への協力義務（H3） ②「委託の基準」遵守義務（H6の2）	事業系一般廃棄物
	家電リサイクル法	特定家庭用機器をなるべく長期間使用することにより、廃棄物の排出を抑制するよう努めるとともに、廃棄物を排出する場合にあっては、再商品化等が確実に実施されるよう、その収集若しくは運搬をする者又は再商品化等をする者に適切に引き渡し、その求めに応じ料金の支払に応じることにより、これらの者がこの法律の目的を達成するために行う措置に協力する義務（H6）	事業者全般
	自動車リサイクル法	所有者は、自動車をなるべく長期間使用することにより、使用済となることを抑制するよう努めるとともに、購入に当たってその再資源化等の実施に配慮して製造された自動車を選択すること、修理に当たって使用済自動車の再資源化により得られた物又はこれを使用した物を使用すること等により、使用済自動車の再資源化等を促進するよう努める義務（H5）所有者は、当該自動車が使用済自動車となったときは、引取業者に当該使用済自動車を引き渡さなければならない義務（H8）	事業者全般
	小型家電リサイクル法	①事業者は、使用済小型電子機器等を排出する場合、分別して排出し、収集若しくは運搬又は再資源化を適正に実施し得る者に引き渡す義務（H7） ②小売販売を行う者は、消費者による適正な排出を確保するために協力する義務（H8）	事業者全般
	新潟市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	①事業系廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならない義務、廃棄物の排出を抑制し、再利用を図ること等により、廃棄物の減量に努める義務、廃棄物の減量及び適正処理に関し、市の施策に協力する義務（J5） ②事業者は、その事業系廃棄物を生活環境保全上支障が生じないうちに自ら運搬し、若しくは処分し、又は廃棄物の収集、運搬若しくは処分を業として行うことのできる者に収集させ、運搬させ、若しくは処分させなければならない義務（J14）	事業者全般
防災	消防法	当該防火対象物における消防用設備等について、（その他のものにあつては）自ら点検し、その結果を消防長又は消防署長に報告しなければならない義務（H17）	事業者全般
事業全般	新潟市環境基本条例	①公害その他の環境の保全上の支障を防止するため、必要な措置を講ずる義務（J5） ②事業活動に関し、これに伴う環境への負荷の低減その他の環境の保全に自ら積極的に努めるとともに、市が実施する環境の保全に関する施策に協力する義務（J5）	事業者全般
	新潟市生活環境の保全等に関する条例	①自動車交通公害の防止の義務（J5）	事業者全般

H：法律 J：条例 HR：法律施行令 JR：条例施行令 HK：法律施行規則 JK：条例施行規則

【コメント】

環境関連法規の遵守状況をチェックした結果、違反はありませんでした。
廃棄物の処理は適正に行われ、騒音・悪臭などの公害につながるような事象はなく、うまく運営ができています。
過去10年間、関係当局からの指摘は一度もなく、訴訟もありませんでした。

ヨコキ の 環境活動

当社で行っているエコな取組をご案内します。
みなさんの会社、家庭でもチャレンジできそうなもの
があれば、ぜひ実施してみてください！

店頭緑化活動



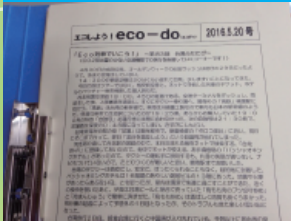
店先に、季節の花々
を植え、緑化活動に
取り組んでいます。

ハイブリッドカー



営業車にハイブリッド
カーを、配達車にアイ
ドリングストップ機能
搭載車を導入し、ガソ
リン使用量を抑えてい
ます。

啓発紙の配布



環境啓発紙「eco-do」
を毎月発行。
お取引企業様に配布を
しています。

ホチキス削減



見積書や請求書を作成
する際は、針を使わな
い、紙製ホチキス「エ
スカルゴ」などを利用
し、環境に配慮してい
ます。

テプラ・カートリッジ回収



キングジムのテプラ
カートリッジ、リコー
のトナーなどを回収し、
リサイクルしてい
ます。

電源管理



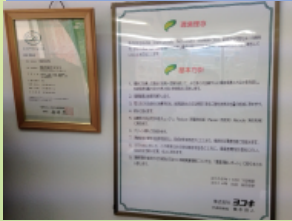
個別コンセント等の
タップを使用して、
使用時以外の待機電力
を抑えています。

節電活動



当社蛍光灯の3分の2
を常時消灯。
必要最小限の電灯で営
業しています。

環境理念の掲示



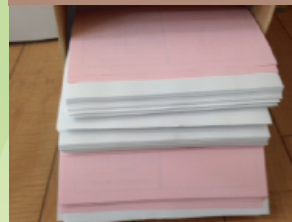
環境理念、基本方針は
いつでも確認できるよ
うに、社内に掲示して
います。

クールビズ・ウォームビズ



クールビズ・ウォーム
ビズを実施。
エアコン、ストーブの
設定温度を調整してい
ます。

裏紙・古封筒の再利用



裏紙は、印刷物の
チェック等に使用。
古封筒も再利用してい
ます。

ヨコキの 社会貢献 活動

当社で行っている社会貢献の一部を紹介します。

地域環境美化活動



ゴミ拾い活動に参加し、地域の環境美化に努めています。

エコ出張授業



新潟市内の小学校や中学校に出向いて、エコについての出張授業を行っています。

こども見守り隊



当社の配達車に、「こども見守り隊」のステッカーを貼っています。いざという時、地元の子供たちを守る役目を負っています。

古切手回収活動



古切手を回収しています。古切手はNGOを通してコレクターに販売され、その収入が海外の子供たちのために使用されます。

代表者 メッセージ

当社は2006年に取引先であるアスクール株式会社様の「グリーン化プログラム」に参加し、翌年5月にエコアクション21の認証登録事業者となりました。

エコアクション21を通じて、環境配慮活動を行うようになってから、今年でちょうど10年となります。10年間、PLAN（計画）・DO（運用）・CHECK（点検）・ACT（改善）のPDCAサイクルを繰り返してきました。

10年前に比べると、二酸化炭素排出量の半減、環境意識・知識の向上など、素晴らしい成果が出てきています。

本年度は、この10年間を振り返り、次の10年につなげるがうよう、環境配慮活動を幅広く行っていきたいと考えています。

代表取締役 横木 将人